

iPad からノートパソコンへの仕様変更について

本学では「スマートキャンパス構想」を掲げDX化を推進し、オンライン授業、授業教材の閲覧や課題の作成・提出、プレゼンテーション資料の作成などを進めてきました。

さらにDXが発展していく中で、社会情勢が大きく変わることが予想され、それに適応したスキルを身につけ、有為な人材を輩出する教育を目指すため、BYOD(Bring Your Own Device)を推奨し、学生個人がノートパソコンを持参し学ぶこととしました。これまで使用してきたiPadから変更になります。

つきましては、下記の仕様に基づき、入学前までにご購入いただきますようお願いいたします。ただし、現在、ノートパソコンをお持ちの方は改めて購入し直す必要はありません。

## &lt;推奨仕様&gt;

形状	ノート PC
CPU	Intel Core i5 相当以上、AMD Ryzen 5 相当以上
メモリ	8GB 以上
内部記憶	SSD256GB 以上
画面サイズ	12 インチ以上
OS	Windows11 もしくは 10(Pro/home いずれも可)
無線 LAN	EEE802.11a/b/g/n を有すること
バッテリー駆動時間	7 時間以上
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラ・マイク・イヤホン：必須</li> <li>・セキュリティ対策として「Windows Defender」を装備</li> <li>・Office ソフトウェア：不要 (大学にて Office365 ライセンスを付与)</li> </ul>

※ 本学では、Microsoft 365 のライセンスを付与します。

※ 光学式ドライブ (CD/DVD/BD) はなくてもよいですが、内蔵型は重量が重くなるので、必要であれば外付けをお勧めします。

※ キャンパス内にはラーニング・commons等、充電しながら利用できる場所も一部ありますが、自宅等で充電するようにしてください。

※ 自宅や下宿等でインターネット環境を利用する場合は、インターネット接続契約を結ぶ必要があります。スマートフォン等の携帯電話のテザリング機能を用いてノートパソコンをインターネット接続することもできますが、携帯電話では、データ通信契約容量に制限があるため、注意が必要です。遠隔授業では、動画やスライド画像等を用いることがあるため、90 分間の授業で数百メガバイトを消費する場合があります。このため、データ通信契約容量に制限のないインターネット接続 (光回線 等) を用意することを推奨します。

※後日ホームページで Q&A を掲載しますので参考にしてください。

## &lt;本件に関する問い合わせ先&gt;

岐阜協立大学 入試広報課 E-mail : nyuushi@gku.ac.jp

※問い合わせの際は、下記項目を必ず記入してください。

入学予定学部・学科、氏名、質問内容、返信先のメールアドレス

# 2023年度入学生からのBYODに関するQ&A

2022年9月29日

岐阜協立大学では、2020年度よりスマートキャンパス構想を掲げており、ICT活用能力の向上を目的として、2020年度以降の全入学生を対象に、タブレット型端末（iPad）の必携化（BYOD: Bring Your Own Device）を進めてきました。

この度、より一歩進んだICT活用能力を身につけ、大学卒業後も見据えたICT人材の育成を図るため、2023年度入学生から、**ノート型パソコンをBYODの推奨モデルとする**ことになりました。

入学を予定されている新入生の皆さんにおかれましては、下記Q&Aを参考の上、入学前までに端末をご準備いただきますよう、お願いいたします。

## 1. デバイス購入関係

### Q1-1 ノート型パソコンは入学前に必ず購入する必要がありますか？

A1-1 必ず購入しなければいけないものではありません。現在所有しているものがあれば、入学前に改めて購入し直す必要はありません。

### Q1-2 ノート型パソコン等を所有していません。購入したい場合はどうしたらよいですか？

A1-2 購入を検討している場合は、大学の推奨仕様を参考に、学部・学科ごとの[留意事項](#)を必ず確認の上、家電量販店等で購入してください。

なお、大学では、丸善売店を通じた斡旋販売も行う予定をしています。故障時のサポート等も含まれたパッケージとなっていますので、ご検討ください。こちらについては、12月頃に詳細をホームページにてご案内いたします。

## 2. 利用・環境関係

### Q2-1 どのような授業科目・場面でノート型パソコン等を利用しますか？

A2-1 本学では授業時に紙での資料配布を廃止し、Microsoft Teamsの授業チーム等に資料を挙げ、受講生は持参している端末にダウンロードして受講することを一般的に行っています。これに伴い、受講生は何らかの端末を授業に持参することが求められています。コロナ禍においては、これを土台に遠隔授業を行いました。

こうした資料閲覧に加えて、受講する科目によっては、科目担当教員から持参・活用することを求められる場合があります。

また、授業のための予習・復習等、授業時間外においても自己所有のノート型パソコン等を利用し、レポートや論文の作成、履修登録やシラバスの閲覧、学生ポータルの利用、就職活動等、幅広く活用する機会があります。

### Q2-2 ノート型パソコン等を持参しなかった場合、学内施設のパソコンを利用できますか？

A2-2 自己所有のノート型パソコン等を持参・活用することを推奨しますが、キャンパス内に

はPCやプリンターを利用できる自習室や、ラウンジ等がありますので、そちらを利用することもできます。但し、これらはデスクトップ型パソコンとなるため、授業への持ち込みはできません。

### 3. 推奨仕様

#### Q3-1 どのようなノート型パソコンを用意すればよいですか？

A3-1 新たに購入する場合は、学部・学科による**留意事項**を確認して購入してください。現在、ノート型パソコン等を所有している場合は、推奨使用を満たしていない場合でも利用できます。

##### 【推奨仕様】

- ・形状：ノートPC
- ・CPU：Intel Core i5相当以上、AMD Ryzen 5
- ・メモリ：8GB以上
- ・内部記憶：SSD256GB以上
- ・画面サイズ：12インチ以上
- ・OS；Windows11もしくは10(Pro/homeいずれも可)
- ・無線LAN：IEEE802.11a/b/g/nを有すること
- ・バッテリー駆動時間：7時間以上
- ・カメラ・マイク・イヤホン：必須
- ・Officeソフトウェア：不要(大学にてOffice365ライセンスを付与)
- ・ウイルス対策ソフト：Windows defender (Windows10以上に標準装備)

#### Q3-2 家族が利用していた古いノート型パソコン等があるのですが、利用できますか？

A3-2 例えばWindows 7のようにサポートが終了したOSでなければ、推奨仕様を満たしていなくても利用可能です。

#### Q3-3 Linux、Chrome、Android、iPadOS、iOS等のOSが稼動する端末（パソコン等）を利用してよいですか？

A3-3 キャンパス内での利用には問題ありませんが、学部・学科による**留意事項**を必ず確認してください。

#### Q3-4 キーボードは必要ですか？

A3-4 キーボード入力は、今後社会に出るにあたり最低限必要なスキルと考えています。また、レポートや論文作成時の作業効率からも、ハードウェアキーボード（着脱式や外付けのキーボードでも可）があると便利に利用することができます。

#### Q3-5 HDD（ハードディスクドライブ）搭載のノート型パソコンの利用に問題はありませんか？

A3-5 利用は可能です。ただし、HDDは内部構造が複雑で振動や衝撃に弱いため、耐久性、処理速度、消費電力の観点から、SSD（ソリッドステートドライブ）搭載のノートパソコンの方

が快適に利用できます。

Q3-6 バッテリー駆動時間が5時間未満だが利用に問題はありませんか？

A3-6 途中で充電が必要になるかもしれませんが、利用可能です。キャンパス内で充電できる場所も一部ありますが、必ず自宅で充電を行ったうえで持参してください。また、推奨仕様を満たしたノート型パソコン等の方が快適に利用できます

4. 利用できるサービス

Q4-1 入学後どのようなサービスが受けられるのですか？

A4-1 無線LANに繋いでインターネット検索、電子メール、学習支援システム（学生ポータル）等が利用できます。また、Microsoftアプリケーションソフト（Word、Excel、PowerPoint等）を活用した学修を、入学から卒業まで行えます。

Q4-2 Microsoft 365が無償で利用できるのですか？

A4-2 大学が包括契約を行っており、岐阜協立大学の学生は、入学後から卒業まで、Microsoft 365（Word、Excel、PowerPoint等）を無償でインストールし利用することができます。Microsoft Teamsを使ってオンラインでの授業を行うこともあります。

Q4-3 Microsoft 365を無償で利用するためのメールアドレスとパスワードはいつ入手できますか？

A4-3 大学入学後のガイダンスでメールアドレスなどが書かれた「初期パスワード通知書」を配布します。

入学前の課題作成等でWord等を使用したい場合は、ご自身がお持ちのメールアドレスで新規アカウントを作成して利用してください。

Yahoo! やGoogle等のフリーのメールアドレスでも、（機能は制限されますが）Microsoftのアカウントを無料で作成し、Word等を利用することはできます。

但し、大学入学後は大学が配布するアカウントを使用してください（個人のアカウントでは、授業資料が閲覧できないなど、受講に支障があります）。

5. 問い合わせ先

岐阜協立大学 入試広報課 (nyuushi@gku.ac.jp)

問い合わせの際は、下記項目を必ず記入してください。

- 1) 入学予定学部・学科
- 2) 氏名
- 3) 質問内容
- 4) 返信先のメールアドレス

以 上

## 学部・学科別の留意事項

### 経済学部（経済学科、公共政策学科）

経済学部の多くの授業でパソコンを利用しますので入学までにご準備ください。経済学部で開講される科目については「推奨仕様」で十分対応可能です。

### 経営学部 情報メディア学科

本学科の専門科目などではBYOD（個人所有のパソコンの持ち込み授業）を導入していますので、パソコンを必ずご用意ください。授業や授業外学習で日常的に作成する資料やレポートは、ほとんどの場合、「推奨仕様」で十分対応できます。また、「推奨仕様」を満たしていればタブレットPCでもかまいませんが、タッチパッド付きのキーボードが必要です。ノートPCの購入をお勧めします。

### 経営学部 スポーツ経営学科

本学科の複数の専門科目ではBYOD（個人所有のパソコンの持ち込み授業）を導入していますので、パソコンを必ずご用意ください。授業や授業外学習で日常的に作成する資料やレポートは、ほとんどの場合、「推奨仕様」で十分対応できます。また、タブレットPCでもかまいませんが、キーボード（着脱式や外付けキーボードも可）が必要です。

### 看護学部 看護学科

看護学部ではデジタル版教科書を使用しますので、入学後1年次からパソコンが必要となります。デジタル版教科書の対応OSは Windowsですので、Windowsのパソコンを推奨します。また、授業内で教科書の閲覧や演習の動画確認、レポートの作成等でパソコンをフルに活用しますので、推奨仕様に準じたノートパソコンの購入をお勧めします。